

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	牛久市公園施設長寿命化計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成30年度 (1年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	牛久市												
計画の目標	本市は平成23年度に公園施設長寿命化計画を策定し、計画に基づき公園施設の改築・更新を行ってきた。都市公園の整備や利用状況などにより現計画との乖離がみられることから、長寿命化計画の見直しを行い、安全・安心して利用できる公園施設の整備を推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	20	A	20	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	公園施設長寿命化計画に基づき管理する都市公園を23公園(H30当初)から24公園(H30末)に増加する。 公園施設長寿命化計画を策定した都市公園数とその割合 公園施設長寿命化計画策定都市公園数 ÷ 都市公園数【24公園】 × 100	H30当初 96%	中間目標値 %	H30末 100%

備考等	個別施設計画を含む	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
公園施設長寿命化計画策定都市公園数(H23末)23箇所													

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 牛久市建設部都市計画課において事後評価を実施	事後評価の実施時期 事業完了後
	公表の方法 市ホームページにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園施設長寿命化計画を更新することで、都市公園における公園施設の健全度が把握でき、ライフサイクルコストの縮減のために必要な事業の把握が可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
牛久市公園施設長寿命化計画に基づき、施設管理を進め、定期的な計画の見直しを行っていくことで、安全安心な公園管理に努めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%